

寄付適格認証データベース 2026年度 新規認証団体 応募要項

締切：2026年6月30日（火）17時

公益財団法人パブリックリソース財団

パブリックリソース財団を介しての寄付の対象団体として、寄付適格認証団体データベースの新規認証登録団体を募集します。

新規の認証登録団体として登録を希望する団体は、本要項に記載の手順でご応募ください。

ご応募いただいた内容および団体のホームページ等をもとに、審査委員会が寄付適格性評価の審査基準に沿って団体及びプロジェクトを審査・選考いたします。選考された場合は、2027年1月上旬から、「寄付適格認証団体データベース」に登載するとともに「オンライン寄付サイト Give One」ホームページ上に掲載し、寄付対象団体として公開します。

1. はじめに

「寄付適格認証団体データベース」の運営主体である公益財団法人パブリックリソース財団（PRF）は、「意志ある寄付で社会を変える」をミッションに、個人や企業の皆様からの寄付により「オリジナル基金®」を創り、社会的なインパクトが大きなプログラムを選んでご寄付をつないでいます（<https://www.public.or.jp/>）。

2013年1月にPRFとして発足以来、2024年3月末までに、個人や企業から受領した寄付金額は合計54億3百万円、設立された「オリジナル基金®」は延べ58基金に達しました。寄付者の持つ社会貢献の志に基づき、私たちの“パートナー”であるNPOや社会的企業などに助成金として支援をしてきました。

2023年度より、従来のオンライン寄付サイト Give One（ギブワン）のデータベースを、より広範な寄付の対象団体として「寄付適格認証団体データベース」に再整備することといたしました。

この寄付適格認証団体を厳正な審査基準で選定することで、寄付者からも信頼をいただき、「寄付で社会的なインパクト（成果）を最大化したい」「社会課題を効果的に解決したい」という寄付者の想いとNPOや社会的企業をつないでいきます。

2. 寄付（助成）対象団体のルート

「寄付適格認証団体データベース」に認証登録された団体・プロジェクトは、主に、次の3つのルートでの寄付（助成）対象団体となります。

① 指定寄付もしくはオリジナル基金、遺贈や相続財産の寄付、企業と連携した現物寄付の対象団体・プロジェクトとして（セレクト型）

オリジナル基金のうち、これまでデータベースの認証登録団体に対して寄付がなされた主な事例。

- 企業基金からの新規助成プログラム 2026年 寄付総額：3,500万円
- 三菱食品 これからの100年基金 2026年 寄付総額：2,000万円
- 企業基金からの新規助成プログラム 2025年 寄付総額：3,000万円
- 笑顔でつなぐ未来基金（クオカード） 2024年～ 寄付つきクオカードの寄付先として
- 匿名基金A 2020年 寄付総額：5,000万円
- 株主優待品の寄付 2019年～ 航空券、食品、消耗品等
- ビックブリッジ基金 2019年～助成総額：85万円

- 高山弘子様基金 2020年 助成実績：750万円
- MHD 緊急災害支援基金 2019年～ 助成実績：200万円
- azbil みつばち倶楽部 2015年～ 助成実績：総額約1,000万円
- 謝縁教育基金 2020年～ 助成実績：寄付総額600万円
- 坂本千賀子様基金 2016年～2017年 助成実績：総額170万円

② オンライン寄付サイト Give One の助成対象団体・プロジェクトとして

オンライン寄付サイト Give One（ギブワン）は、2001年の開設以来、3億円以上のオンラインのご寄付を認証登録団体（現在：約250団体）、登録プロジェクト300以上に届けてまいりました。毎年、5,000件以上のご寄付をいただいています。

③ 企業独自の社員・関係者限定のオンライン寄付“コーポレート・アクション募金”（いわゆる職場募金）の寄付対象団体・プロジェクトとして

2022年からは新たに企業独自の社員及び関係者限定のオンラインによる寄付システムをスタートさせ、2023年度から本格的な展開を図っています。企業の社会貢献の一環としての職場募金や共感寄付等を推進していく中で、「寄付適格認証団体データベース」認証登録団体がその寄付先となります。

コーポレート・アクション募金を実施している実例。

- 富国生命保険相互会社「フコク生命 THE MUTUAL 基金」 2023年～
- 大和証券グループ「大和フローリッシュ募金」 2024年～

④ ドナー・アドバイズド・ファンド（Donor-Advised Fund, DAF、寄付者助言基金）の寄付対象団体・プロジェクトとして

DAFはアメリカで生まれ、100年近い歴史を持つ寄付の方式です。様々な社会課題が存在する米国において、最大の寄付ルートとして活用されています。寄付は、基金の形で運用され、その運用益及び元本から寄付が定期的に支援対象団体に届けられる、ほぼ永続型の支援基金です。

「DAFあらた」は、三井住友信託銀行との協働運営による日本初の「日本型ドナー・アドバイズド・ファンド」＝「運用×セレクト型オリジナル基金」です。寄付適格認証団体データベースの団体リストから、寄付者が支援したいと希望する団体を指定できる寄付の形です。

- DAF あらた 2026 年～

3. 応募について

I. 応募資格

- ホームページでの情報公開が十分であること。
- 活動開始から2会計年度が経過している団体（法人格は問わない）であること。
- 国、地方自治体、宗教法人、個人、営利を目的とした株式会社、有限会社などの組織、趣旨や活動が政治・宗教・思想・営利などの目的に著しく偏る団体ではないこと。
- Give One 認証登録団体規約および寄付適格認証データベース運用原則に同意できる団体であること（規約は別紙をご参照ください）。

II. 応募期間

2026年4月30日（木）～2026年6月30日（火）17時まで

III. 応募方法

公募特設サイト（<https://www.public.or.jp/post/db2026>）より応募フォームにアクセスし、必要項目を入力してください。添付書類は応募フォームよりアップロードしてください。

※郵送やメール添付での応募は受付対象外となります。必ず応募フォームからご応募ください。

※なお、応募フォームには多くの情報を入力していただく必要があります。まずは「応募フォーム質問一覧_寄付適格認証データベース 2026年度」をダウンロードしてご確認ください。

IV. 情報の取り扱い

ご提出いただいた資料およびご記入いただいた個人情報は、本「寄付適格認証団体データベース」認証登録団体の選考および、「寄付適格認証団体データベース」の運営に関連する目的以外に使用することはありません。

4. 認証登録団体の選考について

「寄付適格認証団体データベース」の認証登録団体は、公募に申請いただいた団体を対象として、年1回行われる審査によって決定いたします。

「公募特設サイト」(<https://www.public.or.jp/post/db2026>)より、以下についてご回答の入力をお願いいたします。

- 組織の基本情報
- 組織評価のフォーム
- Give One に掲載を希望するプロジェクトの内容

ご回答いただいた内容をもとに、公平・中立の専門家から成る第三者による審査委員会が、「社会的成果」「先駆性・波及効果」「信頼性」「持続性」の4つの視点で審査をさせていただき、認証登録の可否を決定いたします。

組織評価フォームはボリュームがあり回答に時間がかかると思いますが、ぜひ最後までご回答いただきたく、お願いいたします。

※組織評価フォームは、弊財団が、イギリスのシンクタンクである NPC (New Philanthropy Capital) のガイド「優れた NPO とは？」

(<https://www.thinknpc.org/resource-hub/what-makes-a-good-charity/>) を参考に、社会的インパクトを生み出せる団体であることを診断するために開発したものです。

なお、認証団体登録の選考にあたっては、厳正な審査を実施します。審査では、団体のガバナンスやコンプライアンス体制に加え、寄付を社会的インパクトの創出に有効に活用できる組織体制が整っているかどうかを審査します。これからの基準を満たし、選考を通過した団体には、日本で唯一の「寄付適格認証」の掲載が認められます。

I. 審査基準

1) 組織の側面

社会的インパクトを生む組織であるかどうかという観点から、以下の4領域17項目で評価します。

領域1 ミッションとビジョンはニーズに込えているか

【審査項目】

- ① ミッションとビジョンはニーズに込えているか
- ② 目標を達成するために優れた戦略を持っているか

- ③ 活動は戦略を反映しているか
- ④ 成果を出せているか

領域2 効果のある実践について

【審査項目】

- ⑤ 学び改善するために情報を活用しているか
- ⑥ 自分たちが達成することは何か、明確になっているか
- ⑦ 正しく評価を行っているか
- ⑧ 評価の結果を公開しているか

領域3 人について

【審査項目】

- ⑨ 優れたリーダーシップがあるか
- ⑩ 優れた人材を活用し、やる気を引き出しているか
- ⑪ ガバナンスはしっかりしているか
- ⑫ プログラムの利用者も組織運営に参画しているか
- ⑬ 健全な組織文化があるか

領域4 財政と安定について

【審査項目】

- ⑭ 必要な資金を十分に確保できているか
- ⑮ 財政運営は優れているか
- ⑯ 業務管理は優れているか
- ⑰ すべてのリソースを効率的に活用できているか

※この4領域17項目は、イギリスのシンクタンクである New Philanthropy Capital の「優れた NPO とは」を元に作成しています。

2) プロジェクトの側面

寄付が効果的に活用され、社会的インパクトが生まれるプロジェクトであるか、またそれを可能とする組織運営がなされているかという観点から、以下の4視点12項目で評価を行います。

視点1：目的とアプローチ

優先度が高い社会的課題に取り組んでおり、社会的課題解決へのアプローチの方法が的確であるか。

【審査項目】

- ① プロジェクトの目的が明確であるか
- ② 取り組む社会課題が明確である
- ③ 社会的課題解決へのアプローチの方法が的確である

視点2：先駆性とリーダーシップ

先駆的なプロジェクトであるか。プロジェクトに新しいメッセージ等があるか。活動分野においてリーダーシップを発揮し、他団体をリードしているか。

【審査項目】

- ④ 社会的な課題の解決に先駆的に取り組んでいる
- ⑤ 地域や社会に向けた新しいメッセージや価値の提案がある
- ⑥ 活動分野においてリーダーシップを発揮している、あるいは地域的または全国的に他団体をリードしている

視点3：プロジェクトの信頼性と持続性

寄付を最大限に活用するようプロジェクトを実施する体制があるか。継続的に運営できるプロジェクトであるか。

【審査項目】

- ⑦ プロジェクトの実施体制が整っている
- ⑧ プロジェクトが実現可能である
- ⑨ プロジェクトの収支が妥当であり、持続可能である

視点4：寄付の効果・波及性

寄付により効果が生まれるプロジェクトであるか。寄付の効果測定が可能であるか。SDGsの達成に貢献できる可能性があるか。

【審査項目】

- ⑩ 寄付の効果が高い
- ⑪ プロジェクトの効果が成果（アウトカム）が期待でき、測定できるか
- ⑫ SDGsの達成に貢献できる

※審査は、応募書類および団体の公式ホームページをもとに行います。

II. 結果の通知

審査の結果通知は、2026年12月中旬頃にメールでお知らせいたします。

5. スケジュール

公募期間	2026年4月30日（木）～2026年6月30日（火）17時まで
審査実施	2026年7月～11月
結果の通知	2026年12月中旬頃
登録・利用開始	2027年1月～

※ スケジュールは現時点のものであり、変更となる場合があります。

6. よくある質問

- ① 寄付プロジェクトは1つしか掲載できませんか？
 - ご応募いただくときには、オンライン寄付サイトに掲載を希望されるプロジェクトを1つ選んでご記入下さい。
 - 認証登録団体に選定されたあとは、複数の寄付プロジェクトを追加して Give One（ギブワン）に掲載することができます。
- ② 登録に手数料はかかりますか？
 - 参加費や登録料は無料です。
 - いただいた寄付金のうち15%の手数料を除いた金額を、助成金として各団体の指定口座に振り込みます。
- ③ 寄付金はいつ振り込まれますか？
 - 寄付者よりいただいた寄付金は、原則として翌々月末に各団体の指定口座にお振り込みいたします。
- ④ サイトでのネット寄付以外にはこれまでどのようなものがありましたか？

パブリックリソース財団の基金から Give One 認証登録団体へのご寄付の実績としては以下のものがあります。

 - 企業基金からの新規助成プログラム 2025年 寄付総額：3,000万円
 - 匿名基金 A 2020年 寄付総額：5,000万円

- 株主優待品の寄付 2019 年～ 航空券、食品、消耗品等
- ビックブリッジ基金 2019 年～助成総額：85 万円
- 高山弘子様基金 2020 年 助成実績：750 万円
- MHD 緊急災害支援基金 2019 年～ 助成実績：200 万円
- azbil みつばち倶楽部 2015 年～ 助成実績：総額約 1,000 万円
- 謝縁教育基金 2020 年～ 助成実績：年間総額 100 万円
- 坂本千賀子様基金 2016 年～2017 年 助成実績：総額 170 万円

7. お問い合わせ

応募に関するお問い合わせは公募特設サイト内のお問い合わせフォームからご連絡ください。お問い合わせの受付は 2026 年 6 月 26 日（金）17 時まで となりますのでご注意ください。

公益財団法人パブリックリソース財団

「寄付適格認証団体データベース」事務局（担当：嶋原・渡辺・小澤）

〒104-0043 東京都中央区入船 2 丁目 3-6 細矢ビル 3 階

TEL：03-5540-6256（平日 11:00～18:00）

以上